

保護者・地域のみなさまへ

《令和2年度1学期》

## 学校評価の結果と2学期重点努力目標

豊川市立一宮中学校

令和2年度1学期の学校評価の結果について、ご報告いたします。

4月のPTA総会（紙上）において、本年度の教育方針と重点努力目標をお示しました。本校では、全校体制でその目標を達成するように教育活動を進めています。

8月、生徒・保護者・教職員の三者に学校評価のアンケートを行いました。保護者アンケートにつきましては、個別懇談会の折にご協力くださり、ありがとうございました。

このアンケートの結果をさらに細かく分析し、新たに『2学期の重点努力目標』を設定しました。よい面はさらに伸ばし、好ましくない面は、一步でも改善するように努めていく所存です。今後ご協力をよろしくお願い致します。

なお、本校のホームページにも掲載しますので、ご覧ください。本校のホームページへのアクセスは、次の方法で行ってください。

「豊川市立一宮中学校」で検索してください

☆ホームページには、学校評価以外にも本校についてのいろいろな情報が載っています。ぜひ、ご覧ください。

一宮中学校 学校評価委員会

# 1学期を振り返って

実施日	主なできごと
2月28日(金)	令和元年度最終授業日
3月2日(火)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、この日より臨時休業開始
3月3日(水)	第73回卒業証書授与式(卒業生とその保護者及び教職員のみ参列)
3月17日(火)	1・2年生 家庭訪問
～19日(木)	
4月8日(水)	令和2年度入学式・1学期始業式 ※新入生146名 ※体育館は新入生・保護者のみ。新2・3年生は各教室で始業式を行う。
4月9日(木)	P T A新旧役員会
4月14日(火)	P T A委員会
4月16日(木)	全国に緊急事態宣言発令(5月14日まで) 全国学力学習状況調査【中止】
4月18日(土)	第1回学校の日(授業参観・P T A総会)【中止】 ※P T A総会は紙上開催とした。
4月20日(月)	家庭訪問
～24日(金)	1年野外活動 [5月13日(水)～5月15日(金)]【中止】 3年修学旅行 [6月4日(木)～6月6日(土)]【秋へ延期】 2年職場体験 [6月8日(月)～6月10日(水)]【秋へ延期ののち中止】
5月23日(土)	第1回資源回収【延期】
5月18日(月)	学校再開準備期間
～22日(金)	※各学年で登校日を設ける
5月18日(月)	中間テスト・P T Aあいさつ運動【中止】
5月25日(月)	学校再開
～29日(金)	※午前中3時間授業
5月25日(月)	校舎トイレ改修工事開始(10月中旬まで)
6月1日(月)	通常授業開始
6月3日(水)	給食開始
6月8日(月)	P T A委員会(5月7日より延期)
6月17日(水)	部活動再開
6月19日(金)	3年進路説明会
6月24日(水)	P T Aあいさつ運動【中止】
6月29日(月)	生徒集会(スクラムスローガン発表) ※スクラム活動の始まりです。各スクラムのテーマを発表しました。
7月20日(月)	期末テスト
～22日(水)	※1年生にとっては中学校生活初めての定期テストになりました。
7月30日(木)	部活動引退式 ※夏の大会の中止を受け、選手壮行会に代えて実施。後輩からのねぎらいの言葉や3年生の代表生徒から後輩への励ましのメッセージがあり、よい締めくくりとなりました。
8月1日(月)	夏季休業
～14日(金)	
8月22日(土)	3年生保護者向け修学旅行説明会
8月24日(月)	1学期個別懇談会
～26日(木)	持ち寄り資源回収
8月29日(土)	学校サポーターによる校内草刈作業(約20名参加)
8月31日(月)	1学期終業の日
9月1日(火)	2学期始業式

校舎トイレ改修工事

部活動、夏の市内大会(上位大会を含む)中止が決定

## 令和2年度1学期末「生徒アンケート」結果

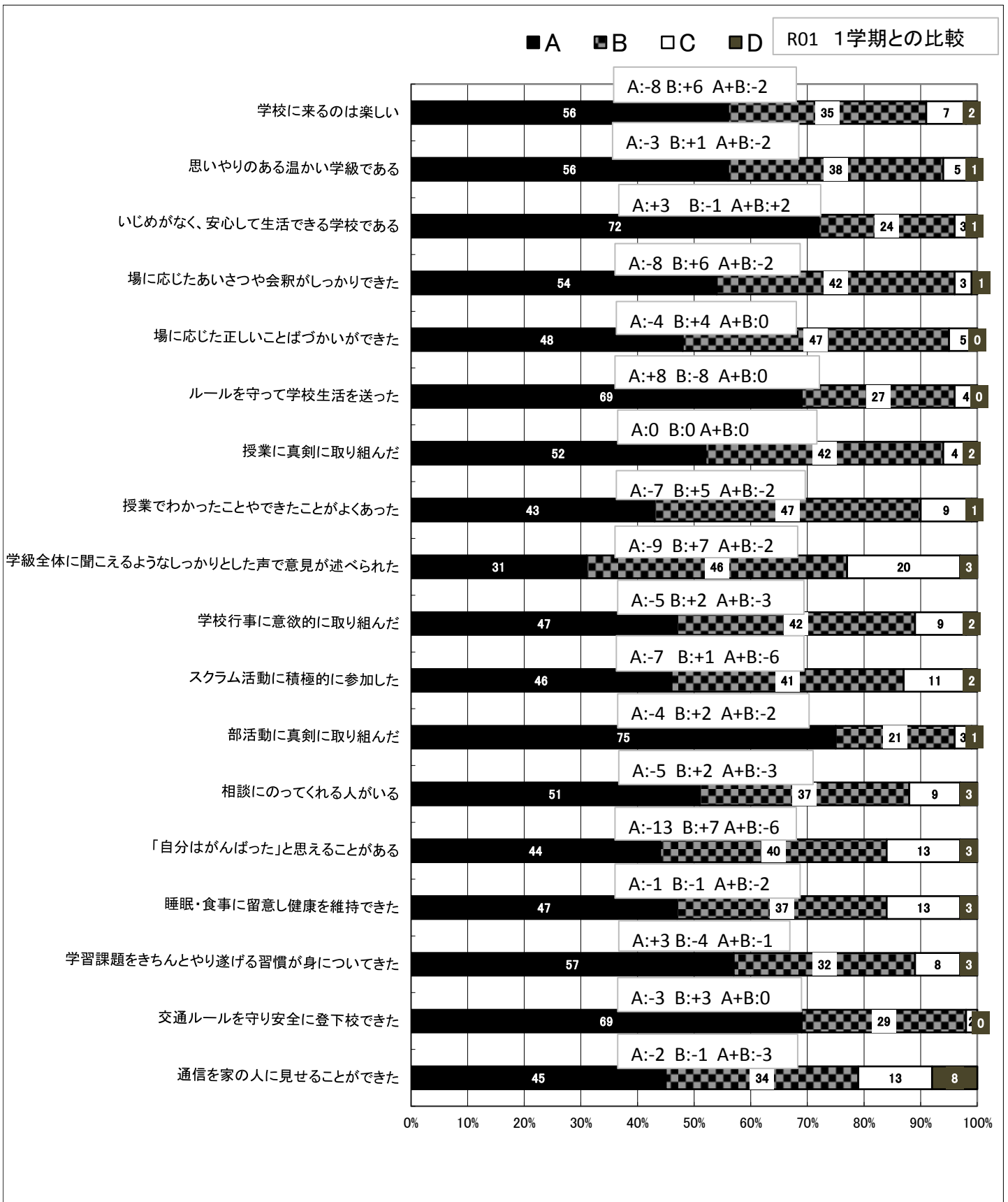
評価基準

A：そう思う

B：どちらかと言えばそう思う

C：どちらかと言えばそう思わない

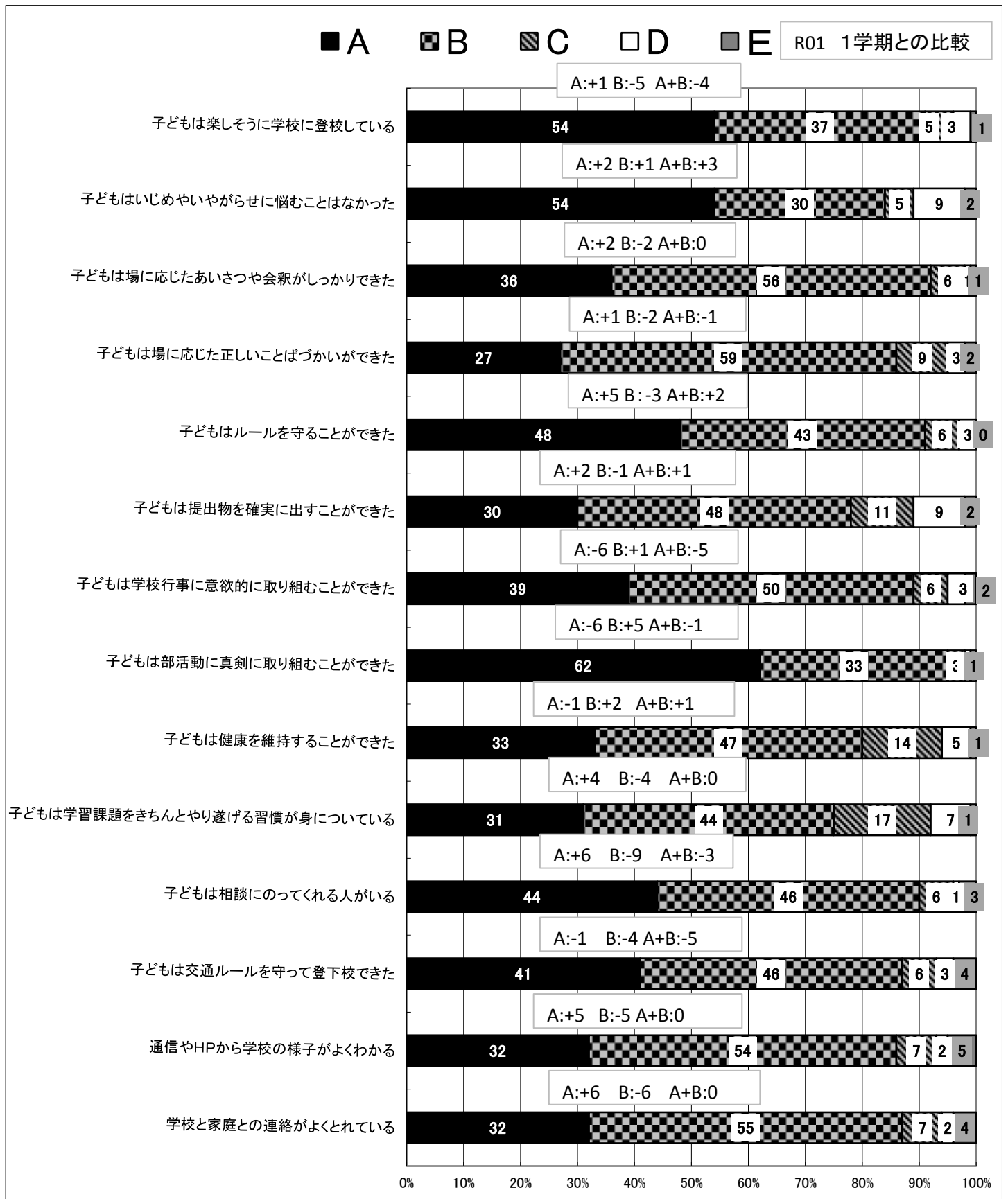
D：そう思わない



令和2年度1学期末「保護者アンケート」結果

評価基準

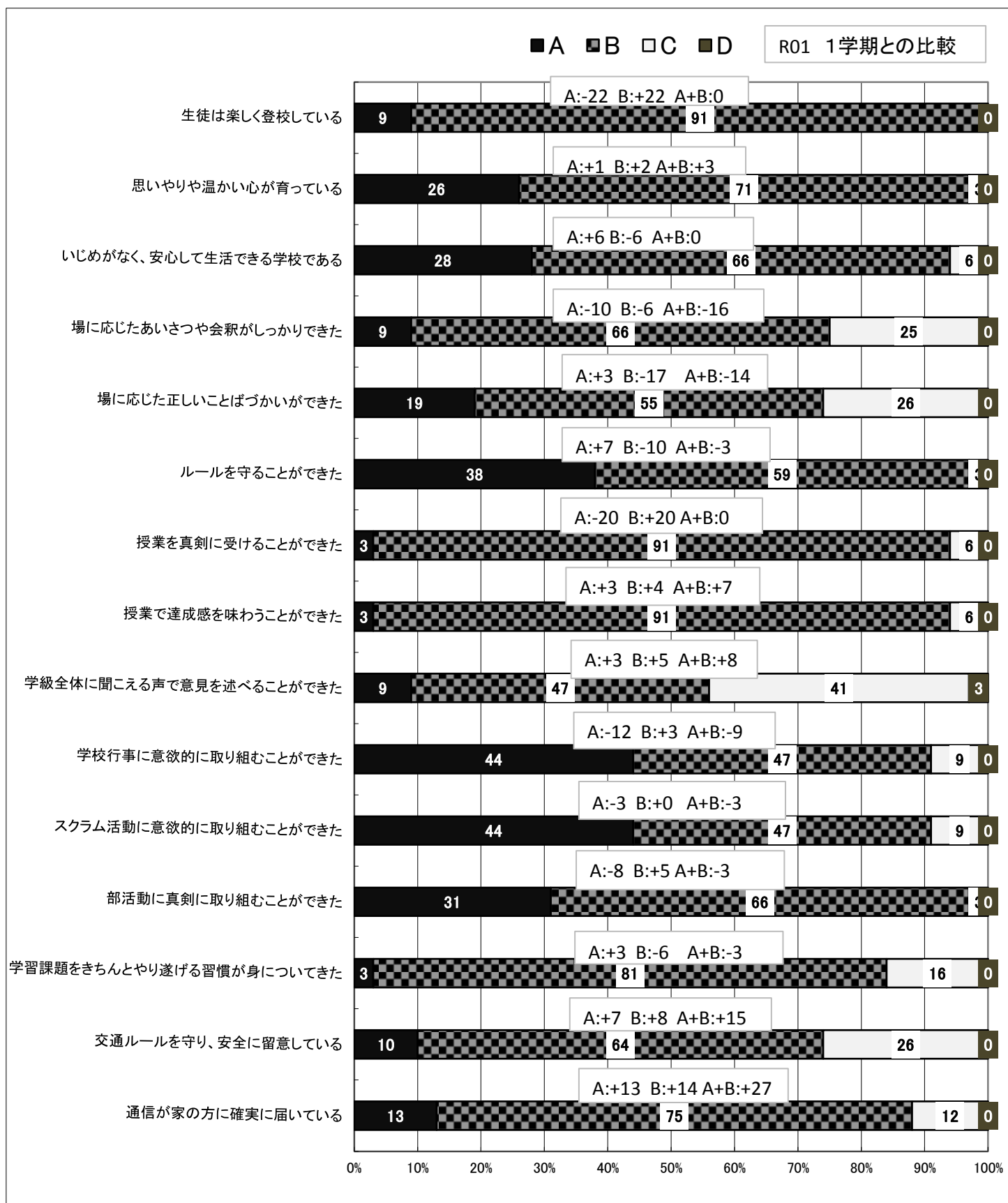
A : そう思う      C : どちらかと言えばそう思わない  
 B : どちらかと言えばそう思う      D : そう思わない      E : わからない



## 令和2年度1学期末「教職員アンケート」結果

評価基準

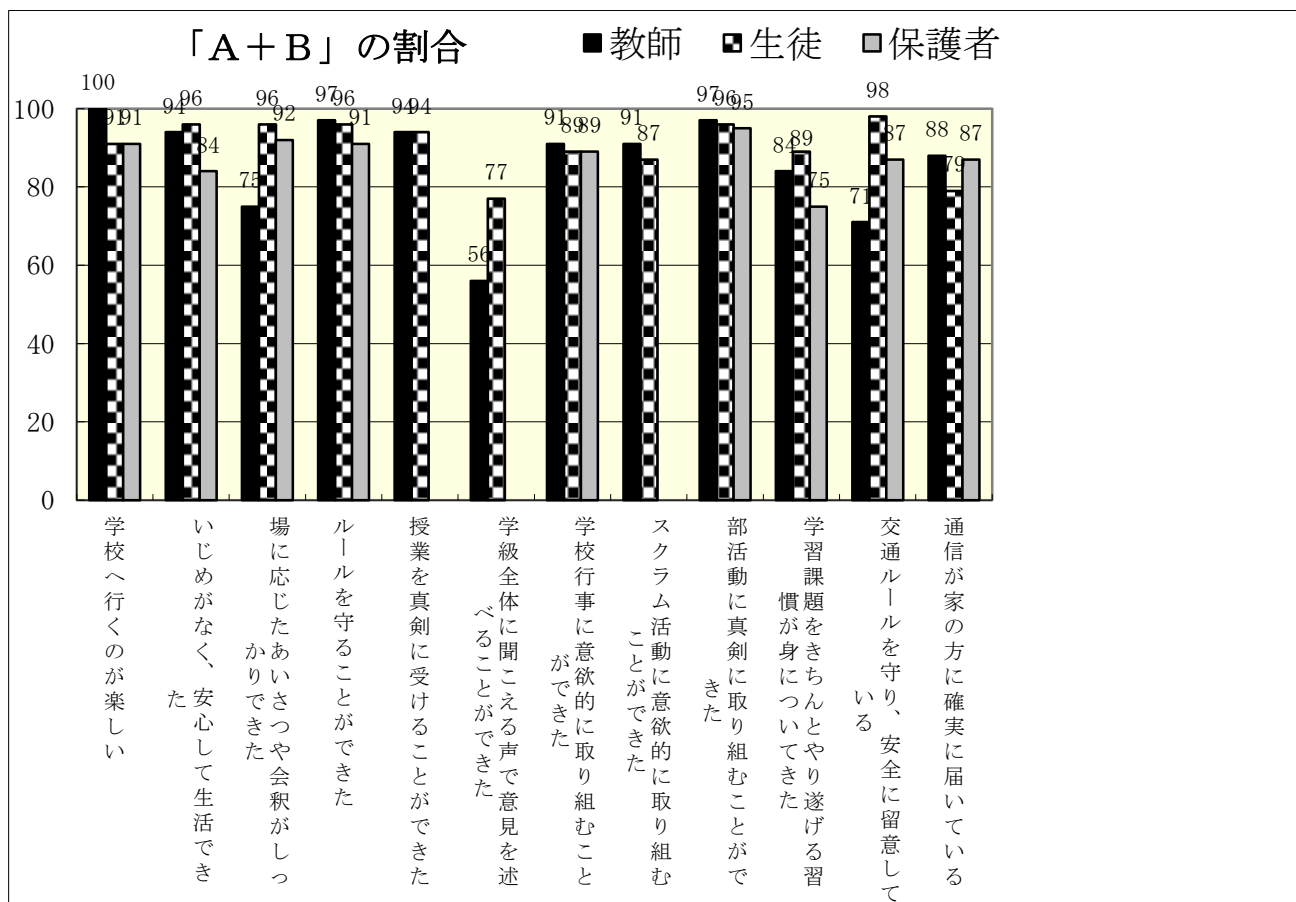
A : そう思う                      C : どちらかと言えばそう思わない  
 B : どちらかと言えばそう思う      D : そう思わない



令和2年度 1学期末アンケート結果（教職員・生徒・保護者比較）

※ A「そう思う」 B「どちらかと言えばそう思う」の合計で比較しました。

※ アンケートの内容から抜粋したものが載っています。



【コメント】

教職員・生徒・保護者の三者とも、A+Bの割合が85%以上という好ましい結果が表れた項目

「学校に行くのが楽しい」

「ルールを守って生活できた」

「学校行事に意欲的に取り組むことができた」

「部活動に真剣に取り組むことができた」

教師・生徒が85%以上の項目

「授業を真剣に受けることができた」

「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」

特に、「学校へ行くのが楽しい」「ルールを守って生活できた」「学校行事に意欲的に取り組むことができた」「部活動に真剣に取り組むことができた」「授業を真剣に受けることができた」「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」は、三者（二者）とも90%以上の高評価です。

授業については、参加意欲だけでなく理解度・満足度も生徒は昨年度同様90%以上であり、大変よい状況です。教師の満足度は研究発表を見据え、常に生徒が自己肯定感を高めていけるような授業を展開するために研修を重ねている現状であり、昨年度よりも数値が大幅に増加しました。あいさつや会釈については、3者とも横ばいか減少をしています。特に教師の評価が大きく減少しています。コロナ禍の中、マスク着用で相手の表情が見えづらい状況であることも影響しているかもしれません。また、

P T A活動の「あいさつ運動」の中止や各学年のスクラム活動をはじめ、生徒会の活動は立ち上がりが遅れ、十分な活動ができないことも影響があると思います。今後は「教師」からあいさつや会釈ができるように取り組み、行事や生徒会活動など可能な限り充実させ、少しでも活気に満ちた明るく魅力ある学校になるようにしたいと思います。

「いじめがなく、安心して生活できた」の三者の数値が昨年と比較してほぼ横ばいでした。数値が100になるように今後も日頃の教師と生徒の対話や教育相談活動、カウンセリングなどを通して、少しでも心が安らいだり、問題が解決できたりするような取り組みを続けていきます。

#### 昨年度1学期との比較（A+Bの割合が5%以上変化した項目のみ）

「スクラム活動に積極的に参加した」	→	生徒：-6%
「自分はがんばった」と思えることがある	→	生徒：-6%
「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」	→	教師：-16%
「場に応じた正しいことばづかいができた」	→	教師：-14%
「授業で達成感を味わうことができた」	→	教師：+7%
「学級全体に聞こえる声で意見を述べることができた」	→	教師：+8%
「学校行事に意欲的に取り組むことができた」	→	教師：-9% 保護者：-5%
「交通ルールを守り、安全に留意している」	→	教師：+15%
「通信が家の方に確実に届いている」	→	教師：+27%

コロナ禍の中、生徒アンケートから、例年、高評価であるスクラム活動については大きく減少しました。行事内容の制限やこれまで通りの取り組み方ができないことがある中でも、スクラム活動が充実したものになるように支援していききたいと思います。教師アンケートにおいても大きく変化している項目が見られました。特に授業に関する質問では、研究発表を控え、「授業に対する取り組み」の意識、「学級全体に聞こえる声で意見を述べることができた」の生徒の意欲的な姿を実感していると思います。10月22日の発表会を通過点として、さらに研鑽を積み重ね、生徒の自己肯定感が高まるよう、引き続きグループやペア活動などの学習形態を工夫したり、生徒の興味や関心を高められるような授業展開を考えたりすることで、自信をもって表現できる生徒が増えるよう指導していきます。

また、交通ルールについての項目については評価が上がりました。2学期は交通事故0を目指していききたいと思います。今年度から一斉下校の際は自転車通学者と徒歩通学者の時間差下校を実施しています。また、引き続き、通学路の見回りを実施したり、学校周辺に教師を配置して下校指導を行ったりしていきます。生徒はきちんとヘルメットを着用していますが、自転車の危ない乗り方や並進、道いっぱい広がって歩くなど、交通マナーが守れないときがあります。生徒の交通事故防止に努めるとともに、地域の方に迷惑をかけないように指導していきます。また、通学路における危険箇所については、今後も市や警察などと連携していきます。

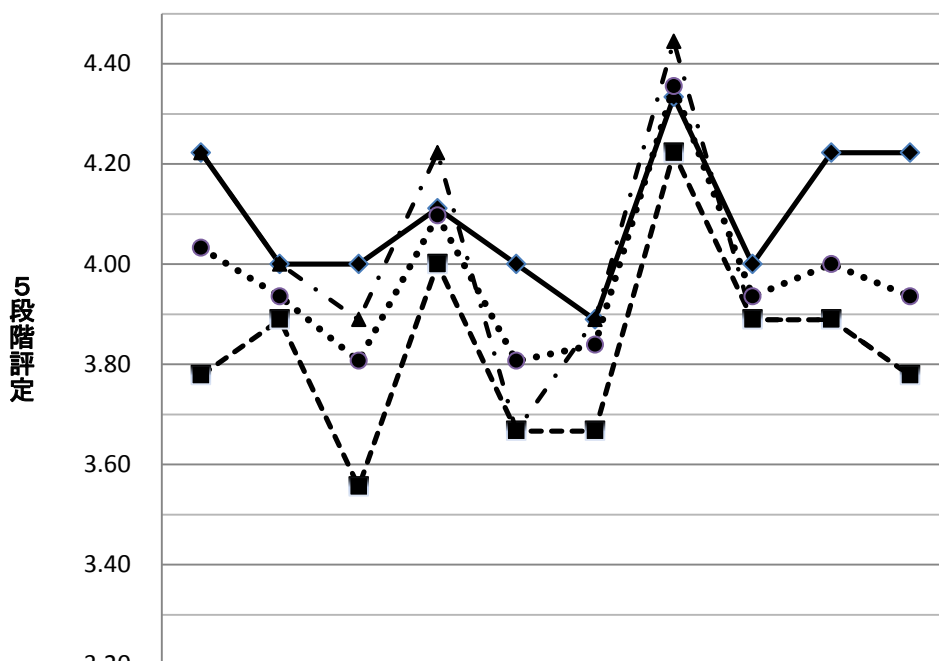
学校の様子については学校通信・学年通信・保健だよりなどを、お子様を通じてお知らせしています。また、ホームページでも積極的にお伝えしています。ぜひ、ご覧ください

☞「豊川市立一宮中学校」で検索してください。

今後も、学校と家庭・地域が連携をとり合い、生徒の健やかな成長を願って、教育活動を進めていこうと思います。ご家庭での会話の機会を大切にするなど、ご協力をよろしくお願いいたします。

# 1 学期 学校経営評価のまとめ

## 1 学期・学校経営評価



	1	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2	4	5	6	7
◆—◆ 1年	4.22	4.00	4.00	4.11	4.00	3.89	4.33	4.00	4.22	4.22
■- -■ 2年	3.78	3.89	3.56	4.00	3.67	3.67	4.22	3.89	3.89	3.78
-▲- 3年	4.22	4.00	3.89	4.22	3.67	3.89	4.44	3.89	3.89	3.78
●...● 全体	4.03	3.94	3.81	4.10	3.81	3.84	4.35	3.94	4.00	3.94

項目の全平均	
1～3年	3.97
全 校	3.97

昨年度の全平均	
1～3年	3.69
全 校	3.71

アンケート内容	1. 教育目標の具現化に向けた取り組み (自ら学び、自ら考え、豊かな心を持って、たくましく生きる生徒の育成)
	2. 本年度の重点努力目標に対する具体的な取り組み
	(1) 生徒一人ひとりに生きる喜びと自信を持たせる心づくり (生徒指導)
	(2) 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり (学習指導)
	(3) 信頼される学校づくり
	3. 「学校運営機構」に対する取り組み
	(1) 校務分掌
(2) 部活指導	
4. 「現職研修」に対する取り組み	
5. 「教科指導」に対する取り組み	
6. 「学年経営」に対する取り組み	
7. 「学級運営」に対する取り組み	

- ・ 昨年度1学期と比べ、全ての項目において、全体の評価が上昇している。特に【4. 「現職研修」に対する取り組み】については、10月に行われる研究発表会に向けて全職員が意識を高くもち、研究に取り組んでいることがわかる。【2-(2) 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり】の評価の向上については、授業の中で生徒たちの意見を交流させる場面を積極的に設定するなど、これまで現職研修において重点的に取り組んできた成果と言える。新型コロナウイルス感染症防止対策のため、それらの交流活動が行いにくい現状にありながらも、生徒のコミュニケーション能力向上に確かな手ごたえを感じることができた。
- ・ 【2-(1) 生徒一人ひとりに生きる喜びと自信を持たせる心づくり】については、昨年度より上回っているが、伸びはわずかである。スクラム活動や朝道徳の実践、生徒会活動などを通して取り組み、成果も感じられるが、やはり感染症予防のため中止・縮小せざるを得ない行事などが多く、十分にやりきれてはいないと考える教員も多い。【3-(2) 部活指導】についても同様で、時間・活動においてさまざまな制約がある。これまで当たり前に行っていた活動・指導の方法も再度見直し、工夫して取り組んでいくことが必要となる。



## 2学期の重点努力目標

令和2年9月28日  
豊川市立一宮中学校

### ◎ 年度当初にかかげた重点努力目標と【1学期アンケート結果】〈昨年度1学期末との比較〉

#### ア 生徒一人ひとりに生きる喜びと自信をもたせる心づくり

安心感や信頼感に基づく生徒との温かな信頼関係を通して、生徒一人ひとりに自己肯定感と生きる喜びや自信を持たせる心づくりの充実に努める。

- ※ 生徒アンケート … (1) 学校に来るのが楽しい 【91%】〈93%〉  
(2) 温かな学級である 【92%】〈94%〉  
(3) いじめなく安心して生活できる 【96%】〈94%〉  
(14) 自分がんばったと思う 【84%】〈90%〉
- ※ 保護者アンケート… (1) 楽しそうに登校している 【91%】〈95%〉
- ※ 教師自己評価 … 2-1 生徒一人ひとりの心づくり 【3.94】〈3.90〉

#### イ 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり

落ち着いて授業に取り組める機会を保障し、できた満足感や達成感を味わわせながら確かな学力を身につけさせ、自ら進んで堂々とわかりやすく自分の考えを述べたり仲間の考えをしっかりと受け止められる生徒の育成をめざす。

- ※ 生徒アンケート … (7) 授業に真剣に取り組む 【94%】〈94%〉  
(8) 授業でわかった・できた 【90%】〈92%〉  
(9) しっかり意見が述べられる 【77%】〈80%〉
- ※ 保護者アンケート… (6) 提出物が確実に出せる 【78%】〈77%〉  
(10) 学習課題がやり遂げられる 【75%】〈75%〉
- ※ 教師自己評価 … 2-2 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり 【3.81】〈3.47〉

#### ウ 信頼される学校づくり

明るく健康的な校内環境の中で、生徒たちを授業・部活動・学校行事などに意欲的に関わらせ、健康的に活動し成長していく姿の公開に努め、生徒・保護者・地域から信頼される学校をめざす。

- ※ 学校公開（授業参観等） … 新型コロナウイルスの影響により、1学期はすべて中止
- ※ 情報発信（おたより） … 1年（11号）、2年（91号）、3年（22号）、学校（6号）、食だより（5号）、保健（7号）、進路（6号）、ホームページ（随時更新）
- ※ 生徒アンケート … (4) あいさつや会釈ができる 【96%】〈98%〉  
(17) 交通ルール・マナーを守っている 【98%】〈98%〉
- ※ 保護者アンケート… (13) 学校の様子がよくわかる 【86%】〈86%〉  
(14) 学校と家庭の連携がよい 【87%】〈87%〉
- ※ 教師自己評価 … 2-3 信頼される学校づくり 【4.10】〈3.87〉

#### エ 気持ちにゆとりがもてる環境づくり

教員の超過勤務を減らし、健康的に教育活動に従事できるよう環境改善を図る。

超過勤務の状況（1学期平均） 80時間超 【8.5%】〈50.0%〉 100時間超 【1.8%】〈15.6%〉

以上の結果をふまえた2学期の重点内容

#### ○ 重点努力目標（ア、イ、ウ）を総括して

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、例年と同様の学校教育活動を展開することができませんでした。したがって、アンケートの結果も経年変化として一概に比較できない部分もあると考えます。

そこで3つの重点努力目標については総括し、今後重点的に取り組むべき点を挙げることにします。

- ・ 感染防止のために様々な制約がある中でも、前向きに明るく学校生活を過ごすことができるよう、可能な範囲で学習や行事への取り組みを充実させます。
- ・ 感染防止のための対策を徹底し、安心安全に学校生活を送ることができるようにします。一方で、不安な思いを抱いている生徒がいることを忘れず、今後も常に生徒の様子に目を向け、きめ細かな生徒支援を継続していきます。

#### ○ エ「気持ちにゆとりがもてる環境づくり」について

長期にわたる臨時休業期間や在宅勤務の運用により、昨年度よりも大幅に減少しています。これが一時的なものにならないよう、今後も業務の効率化に努め、超過勤務時間の減少に努力します。